

BSOの 情報てんこもり

2017年 2月 8日号

制作・発行：(株)BSO 支援企画部

TEL：(06)6351-5836

～ タイムリーな情報を、いち早く皆様にお知らせします ～

◆若手の考働を目覚めさせる「能活トレーニング」

(能活…能力を活用する、能力を発揮させる)

企業が成長するためには、社員一人ひとりが状況を把握し、自ら考え、連携しながら走り続けることが不可欠です。特に若手社員は基礎力を身に付けなければ、企業の成長に大きな影響を与えます。

また、若手社員と上司の仕事に対する意識ギャップが大きく、育成に戸惑いを感じている上司の方も多いのではないのでしょうか。若手社員と上司の間にズレが生じる結果、相手の考えていることが分からない、など指導を行う側の混乱を招いたり、若手社員のモチベーションを低下させることに繋がってしまいます。

そういったギャップをなくすためには、指導する側(上司)が人材育成の取組み意図を伝えることも重要ですが、指導される側(若手社員)もビジネスパーソンとしての考え方やスキルを身に付け、しっかりとした基礎を培っていく必要があります。

今回の研修では「産業人の基礎力」を徹底的に習得し、問題にぶつかった際でも自ら考え、行動できる人財を育てます。また、情報の1つである「新聞」を使い、モノの考え方・見方を学びます。ご興味のある方はぜひお問い合わせください。

◆開催日：2017年5月・6月・7月・9月 計4回

◆時間：13:00～17:00 最終回のみ15:00～20:30

◆対象：入社2～5年の若手社員

◆人数：10名程度

◆費用：60,000円(税別) ※日経新聞5月～10月の半年分含む

◆場所：株式会社BSO高松支社(予定)

◆講師：(株)ビジネスインテグレータ・代表 飯間正博

日経メディアプロモーション(株)

公認読み方アドバイザー 白井良幸

◆プログラム(一部)：

第1部：コミュニケーション能力の高い人財になる

①世の中の動き、トレンドを察知する必要性

②情報を察知する捉え方の方法手段

③環境変化の種類

④相連報でインプット・アウトプットができる人財になる

第2部：日経新聞の基本的な読み方と記事発表について

◆HAWA(ベトナム木材協会)の年次大会

年末に行われるHAWAの年次大会に西山所長が招待されました。大会は自身たちの歴史・文化を大切にする行事から始まり、豪華な祭壇に向かって幹部総出で鐘太鼓をたたき感謝やお願いの儀式が続きました。そして最後は400名程の参加者全員が日本の焼香の様なお祈りをし、一人ひとりにお年玉が渡されました。招待客にベトナムの歴史・文化を学びたいと思わせるほど参加者の愛国心・熱い思いが伝わってきました。

◆ベトナムから商品紹介

●蜂蜜ウコン(Mat Ong Nghe)

クルクミンが豊富な秋ウコン。肝臓のデトックス、抗腫瘍作用や抗酸化作用、抗炎症作用など蜂蜜との相乗効果も期待されます。また、コレステロールや中性脂肪の消費を促し血液をきれいにして、全身の新陳代謝を高めてくれる効果が期待でき、体質改善を促すことで、健康で太りにくい身体をつくらせてくれるそうです。内側からだけでなく、肌の老化防止、毛穴対策、美白対策など、外側からのケアにも有効で、インドの花嫁は秋ウコンで全身ケアをするそうです。



◆日本の美味しい果物が大人気！

ベトナムには南国フルーツがたくさんあります。マンゴーやパッションフルーツ、グアバなどは有名です。街のあちらこちらで売られており、そのままでもよし、ジュースにしてもよしでとても手軽に食べられます。

そんなベトナムで、日本のりんごや柿、みかんが大人気です。もちろんベトナムでもりんごは売っていますが、小さくて、美味しくない…。それに比べると、日本の技術によって丹精こめて育てられた果物はとても甘くて美味しいのです。少々高くても違いがわかる富裕層に大変支持をいただいています。



詳しい記事やその他の情報は、BSOのホームページ <http://www.bso.co.jp> へ

情報てんこもりは、弊社の協働活動(受託事業・企画事業・出版事業)のタイムリーな情報をいち早く多くの方々を知っていただく為に発信しております。(お問い合わせはshienkikaku@bso.co.jpまで)

